

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他の

家具金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

ガイド

会社案内

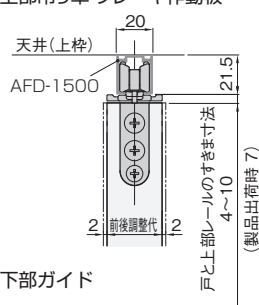
使用条件

本文232ページをご参照ください。

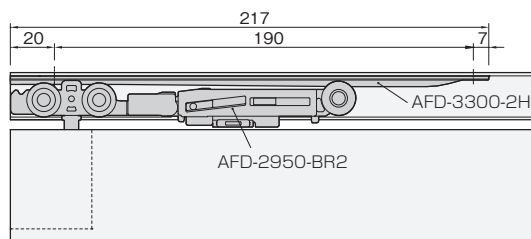
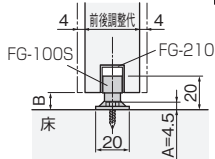
設計ガイド

■金具の納まり参考図

上部吊り車・ブレーキ作動板

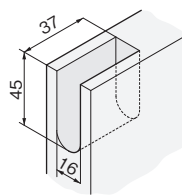


下部ガイド

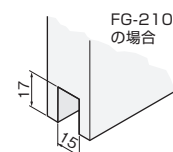


■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の取付け加工寸法



下溝用ガイドレールの取付け加工寸法



●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A
 ※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。
 ※上部レールの高さは、AFD-1500(直付け用)21.5mm、AFD-1300(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。
 ※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

●B(下すきま寸法)の求め方

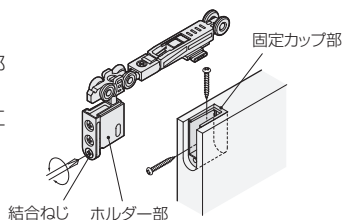
B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法
 ※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

施工ガイド

■金具の取付け方法

1. 上部吊り車の取付け

- ① 結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ② 固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

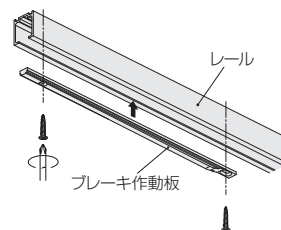


4. ブレーキ作動板の取付け

- ① レール取付け後、レールに設置されている取付け穴にブレーキ作動板の穴を合わせて取付けます。

ご注意

ブレーキ作動板の向きに注意して取付けてください。

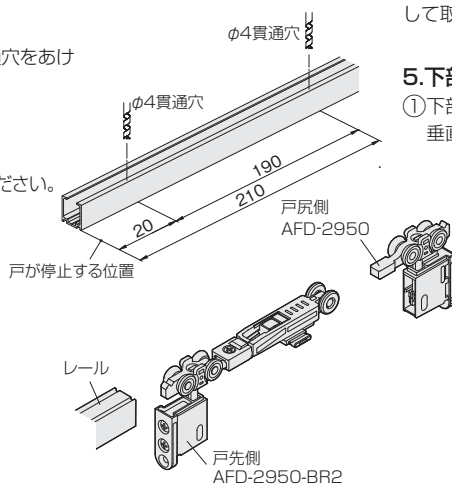


2. レールの穴あけ

- ① レール芯の所定位置にφ4の貫通穴をあけます(2ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。



3. レールの取付け

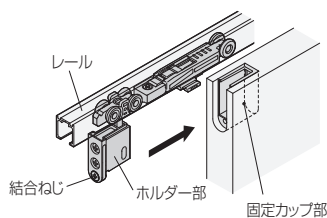
- ① レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
- ② 上枠にレールを取付けてください。

5. 下部ガイドの取付け

- ① 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

■戸の吊込み

- ① 下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- ② 固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。



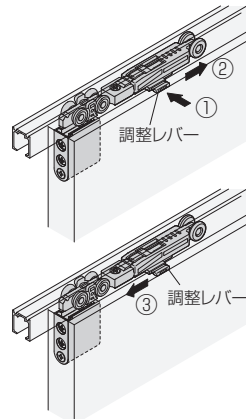
■ブレーキ力の調整

●ブレーキ力を強くする場合

調整レバーを①の方向に、マイナスドライバーなどの工具・もしくは指で押しながら、②の方向へスライドさせてください。

●ブレーキ力を弱くする場合

調整レバーを押さずに、③の方向へスライドさせてください。



■戸の位置調整

- ① 戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。
 ※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

